



- 耳鼻咽喉科医長に就任して
—藤が丘病院— 耳鼻咽喉科准教授 医長 嶋根俊和
- 藤が丘リハビリテーション病院の内科系診療科
—リハビリテーション病院— 内科 講師 磯 良崇
- 平成25年度新入職員を迎えました
- 「看護の日」の活動を終えて
藤が丘病院・リハビリテーション病院
EIU看護師 須藤 清允
- 藤が丘リハビリテーション病院 開院記念日をお祝いする会
- 診療統計 2013年4月・5月

耳鼻咽喉科医長に就任して

—藤が丘病院— 耳鼻咽喉科准教授 医長 嶋根 俊和



平成25年4月から三邊武幸教授の後任として昭和大学藤が丘病院耳鼻咽喉科の医長となりました。正直これまでとは自分の仕事、役割が変わり戸惑いもあります。三邊教授は耳鼻咽喉科の医長だけでなく、藤が丘病院の副院長の責務も果たされておりましたので大変なご苦労をされたのだらうと改めて実感しました。今後は自分なりに病院、医局、地域医療での役割を果たしていけるよう努力していくつもりであります。

さて、私は平成17年から藤が丘病院の耳鼻咽喉科に勤務しておりまして、頭頸部癌の治療、頭頸部腫瘍手術、副鼻腔手術などを中心に行ってきました。藤が丘病院に勤務して今年で9年目になりますので、特に頭頸部癌治療においては耳鼻咽喉科のスタッフばかりでなく放射線治療医、歯科医師、歯科衛生士、薬剤師、看護師、総合相談センターなど他職種による連携もうまくいようになり、治療がスムーズになってきたことを実感しております。このことは医療者側だけではなく患者さん側においても利益となりますので、今後も発展させ治療の向上に役立てていきたいと考えております。またこの連携ができるようになったのも皆様のご協力、ご理解があつたことと思っております、この場をおかりして御礼申し上げます。

頭頸部腫瘍手術に関しても耳下腺腫瘍、甲状腺腫瘍などを積極的に行っておりどれだけ合併症を少なくできるかを追求し、安定した手術成績を収めています。副鼻腔内視鏡手術でもナビゲーションシステムを使用することで安全性を向上させております。また当科のスタッフも充実を増しており、甲状腺手術、耳下腺腫瘍手術、副鼻腔内視鏡手術は並列で行える状況となりました。また私は頭頸部領域では罹患率が少ないのですが頸部神経鞘腫の被膜間摘出術も得意にしております。神経鞘腫疑いの患者さんが神奈川県だけではなく東京都、愛知県などからも手術希望で受診されるようになり喜んでおります。

専門外来に関してはこれまでの中耳炎外来、腫瘍外来、睡眠時無呼吸外来、補聴器外来、めまい外来に加え、今年度からは鼻副鼻腔外来、甲状腺外科外来を設置し専門性を高め診断、治療を行っております。

藤が丘病院は大学病院分院ではありますが、横浜北部地区だけではなく川崎市の西部、町田市の患者さんたくさん受診しております。この地域での役割を果たせるように幅広く専門性をもって診療できるように教育を行ってまいりますので今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

藤が丘リハビリテーション病院の内科系診療科

ーリハビリテーション病院ー 内科講師 磯 良崇



私は、平成21年4月より昭和大学藤が丘リハビリテーション病院(以下、リハ病院)循環器内科に赴任し、平成23年に内科系医局長・講師となりました。リハ病院は、平成2年6月の開設以来、23年の間に病院の体制も大きく様変わりしてまいりました。その変化とともに私たち内科も変貌を遂げていっております。2年程前までは呼吸器、循環器、神経内科がそれぞれ独立して診療していましたが、その後、リハ科入院の方の内科管理を含め病院機能にグローバルに関わる役割を求められるようになり、内分泌代謝科と腎臓内科を加え、〈内科系診療科〉としてまとめられました。

さて、リハ病院での内科診療とは？特徴はなに？と思われる方もいらっしゃると思います。私達のミッションは、昭和大学藤が丘病院内科に急性期入院された方の回復期・亜急性期の入院治療であり、特徴は、内科治療の継続とともにリハ病院の特性を生かし内科医が内部障害リハを積極的に行っている点です。具体的には、慢性臓器不全(心不全・呼吸不全・腎不全)、神経変性疾患(パーキンソン病など)、動脈硬化性疾患(心筋梗塞など)、高度肥満の患者さんを対象として、薬物治療に加え、運動療法・理学療法・食事療法・患者教育など予防医学的要素を組み込んだ包括的リハビリテーションを行い、弱った身体機能の回復だけでなく生命予後および生活の質の改善を目指しています。私が専門としている心血管リハや呼吸器リハは、内部障害リハの代表で、すでに歴史がありその有効性も明らかになっています。また、複数の生活習慣病を持つ方も多く、疾病管理とともに全身の血管の状態を調べ、潜在している動脈硬化性疾患の早期発見・早期治療につなげていくことも内部障害リハと併せて診療の柱となっています。

最近では、高齢化により、急性期の病状の改善だけではその方の抱えている問題を解決できない場合も多く、〈リハビリ、予防医学、老年医学や社会医学的な視点〉を持つことの重要性が増してきています。リハ病院内科系診療科の取り組みは、まさにこれに沿っているものと考えますが、この実践は、内科医だけでは困難で、リハ科医師、看護師、療法士、ソーシャルワーカー、薬剤師、栄養士など様々な方々との連携によるチーム医療が欠かせません。今後も、藤が丘病院内科と協力し、各内科専門性を生かしつつもチーム医療による全人的な診療を心がけ、地域医療に貢献していきたいと考えております。また、大学付属病院としての診療体制は革新的であり、私達の医療を世界に発信できるよう努めていく所存です。

外来などの詳細については、病院ホームページをご参照いただければと思います。今後ともよろしくご依頼致します。

平成 25 年度新入職員を迎えました



藤が丘病院・藤が丘リハビリテーション病院では今年度 134 名の新入職員を迎え、平成 25 年 4 月 1 日(月)～5 日(金)にかけて新入職員オリエンテーションが開催されました。3 日(水)午前は横浜市資源循環局と青葉警察生活安全課のご協力のもと、ごみの分別、防犯についての講義を受け、午後には J プレゼンスアカデミーから講師を招き、接遇・マナーについて研修を受けました。また、3 日(水)、4 日(木)の両日にわたって、医療人として必須である院内感染、医療安全、診療情報管理についての研修を受けました。

〈新人から一言〉

☞ 今春から新入職員として昭和大学藤が丘病院で働かせて頂くことになり、ようやく仕事にも慣れてきました。しかし、胸部や骨といった X 線撮影、CT や MRI など覚えなければならない業務がまだまだ多く、日々勉強の毎日でも充実しています。様々な業務がある中、女性の診療放射線技師が携わる機会の多い検査としてマンモグラフィ検査があります。マンモグラフィ検査は女性にとって重要な検査ですが、痛みが伴う場合があり、検査に対して不安を抱く方も多くいらっしゃいます。私はこの不安を少しでも

軽くすることも診療放射線技師の大切な仕事だと思っています。まだ未熟な部分が多くありますが、私は患者さんに安心して検査を受けていただけるように、しっかりと勉強していきたいです。今後は患者さんに信頼され、豊富な知識を持った診療放射線技師になれるように頑張りたいです。至らない部分もあるかと思いますが、よろしく願い致します。（放射線技術部 田谷 美咲）

救命センターに入職して3ヶ月が経ちました。薬剤の取り扱いや創傷処置の介助など看護師という免許をいただいたから実施できる喜びとそれらが患者さんに与える影響の大きさや責任の重さを実感しています。救命センターに運ばれてくる患者さんは重症度が高いので、細かな全身管理が必要となります。学生の時の実習では、比較的自立度が高い患者さんを担当していたので、この違いに戸惑うことが多くありました。しかし、どのようなときでも、先輩方が丁寧に指導してくれるので安心して業務に取り組みます。また、新人の教育体制も整っているので、一つ一つの技術を確実に習得できる環境があります。勤務する中で、患者さんだけでなくご家族への関わり方も重要であると実感しています。ご家族の動揺や不安などの精神面を支えながら患者さんと共に治療に立ち向かえるように支援していきたいです。看護師は患者さんの看護をするだけでなく、治療が円滑に進むよう医師を始めとする多種職の方との連携や、どのスタッフからも同じ看護を受けられるようにスタッフ間による情報の共有、ご家族を含めた精神面のサポートを行うことも求められています。常に患者さんにとってより良い看護を考え提供できるように、先輩方の看護観を学んでいきたいと思っています。（看護部 山崎 真美）

〈先輩から一言〉

ご入職、おめでとうございます。何年も勉強して、国家試験に合格し診療放射線技師になるのは、とても大変だったことでしょう。しかし、志があってこの職業を選び昭和大学に入職されたのだと思います。院内にはたくさんの職種の方が働いています。そして、患者さんを中心にお互いを尊重し理解し、チームとなって医療を行っています。そのチームの中で、診療放射線技師の役割をしっかり考えてください。我々の使命は、大学病院として最高の放射線技術を患者さんに提供することです。そのためには、とにかく勉強です。学会、研修会に参加して最新の技術を習得し、学術研究、学会発表にも力を入れてたくさん論文を書いてください。そして、今の志を忘れることなく、仕事を楽しみ、至誠一貫の理念のもと、邁進されることを願います。入職したばかりで辛いこともたくさんあると思いますが、楽しそうに笑顔で働いているみなさんの姿を見ていると、こちらまで楽しい気持ちになってきます。笑顔を忘れず、患者さんのため一緒に頑張りましょう。（放射線技術部 高橋 良昌）

今年も83名の新人看護師を迎え、早3ヶ月が過ぎようとしています。入職当初は、学校を卒業したばかりのあどけない表情でしたが、患者さんに接する時間が増えるに連れて、徐々に社会人、看護師の顔つきになってきたように感じます。新人看護師のみなさん、楽しく仕事ができていますか？仕事に自信を持っていますか？きっと、大抵の人が「いいえ」と答えるでしょう。でも、それは恥ずかしいことではありません。安全で確かな技術は、何度も何度も基本的な手技を繰り返すことで、身につきます。たくさんの知識は、学習だけでなく患者さんとの関わりを経験を積み重ね、ようやく得ることができます。これから、様々な経験をしていく中で、つまずくこともあるでしょう。でも、焦らずに先輩達が歩んできたように、着実に成長してください。そして、大変でも達成感のある看護の楽しさを、少しでも早く感じられる時が来ることを願っています。（看護部 白戸 信行）

「看護の日」の活動を終えて

藤が丘病院・リハビリテーション病院 EIU 看護師 須藤 清允

皆さんは「看護の日」というものをご存知でしょうか。近年の高齢社会を支えていくためには看護の心、ケアの心、助け合いの心を、私たち一人一人が分かち合う必要があります。こうした心を育てていくため、また近代看護を築いたフローレンス・ナインゲールの誕生日にちなんで5月12日に制定されました。昭和大学藤が丘病院では今年度の活動として外来で来院された患者さんやその家族の皆様へ「看護の日」を知っていただくため看護の日カードと記念品（メッセージ入りバンドエイド）を配布させていただきました。

高齢化が進む日本で地域への貢献も病院の大きな役割であると思います。しかし病院というだけで特殊な環境であり閉鎖的な印象を受けてしまう方も多いためと思います。実際に外来で診察を受けたり入院でもしないと看護師などの医療関係者と地域の方々が

触れ合う機会ほとんどありません。そのため普段看護師が病院内でどのように患者さんと関り治療のお手伝いをさせていたか
 いるかわからないと思います。地域の方々に少しでも病院や看護師が身近な存在となれるよう、安心して病院を訪れることができる
 ような活動が必要です。そのためにまず看護の日を知っていただくことが第一歩ではないかと考えます。看護の日の活動を通して看護
 師自身も地域に対しての自らの役割を自覚し、患者さんと触れ合っていく必要があります。医療者として特別な存在ではなく患者
 さんの隣で少しの気兼ねも無く治療の不安や相談ができる存在としてあることが重要と考えます。実際今年度の活動を通して地域
 にとって開けた病院環境となることと看護師を身近に感じ、その看護の心が皆さんに伝わり一人一人が分かち合えるようなお手伝い
 を続けていくことこそ看護の日の活動の役割なのだと感じました。藤が丘病院では地域に根ざした患者様・家族の皆様にとって暖か
 い病院となるよう看護の日の活動を続けていきたいと思ひます。

藤が丘リハビリテーション病院 開院記念日をお祝いする会

6月3日(月)、藤が丘リハビリテーション病院において法人役員、歴代病院長、職員など多数出席のもと、リハビリテーション病
 院の23歳の誕生日を祝うとともに、リハビリテーション病院誕生から現在まで、病院を大切に育てていただいた先輩方に感謝をささ
 げる「開院記念日をお祝いする会」が執り行われました。校歌斉唱、病院沿革、病院長式辞の後、歴代病院長写真の除幕式が
 行われました。



診療統計 2013年4月・5月

	藤が丘病院		リハビリテーション病院	
	4月	5月	4月	5月
外来患者数	32,600人 (1304.0人)	32,489人 (1353.7人)	4,810人 (192.4人)	5,044人 (210.2人)
入院患者数	14,593人 (486.4人)	14,172人 (457.2人)	5,389人 (179.6人)	5,550人 (179.0人)

2013年4月・5月 ()内は1日平均

《編集後記》

ジメジメした梅雨は憂鬱な気分になってしましますが、植物の成長のためには欠かせない恵みの雨です。ちなみに、「梅雨」とは梅の実が熟する頃に降る雨から名前が付けられたとか。で、この梅雨の時期6月、旧暦では「水無月」。皆さんは梅雨の時期に「水の無い月」とはと変に思ったこともあるのでは？ この「無」は「の」にあたる連体助詞だとか… ですから、「水無月」は「水の月」となるそうです。田植之後、田んぼに水を張る必要があるためこのように「水の月」≡「水無月」と呼ばれるようになったようです。梅雨のジメジメに負けないように頑張りましょう。 高橋 良治

《編集委員》

高橋 寛	佐々木 春明
水間 正澄	小岩 文彦
高橋 良昌	堤 博志
大塚 幸彦	吉村 利栄
辻本 さなえ	豊巻 美里
飯田 八代枝	有本 由布子
高橋 良治	

(順不同)